



▲建物の解体が進む第三地区



▲府中駅高架下の仮設店舗街

▲府中駅南口第三地区市街地再開発事業完成予想図

平成14年度

## 府中市一般会計予算を可決

第1回定例会 47議案を審議

平成14年第1回定例会は、2月25日から3月22日までの26日間の会期で開催しました。  
市長提出議案は、平成14年度府中市一般会計予算をはじめ、府中市立公園条例の制定など42件を審議し、すべて可決しました。  
議員提出議案は府中市議会委員会条例の一部を改正する条例など5件を審議し、すべて可決しました。また、陳情9件を審議しました。

### 一般会計予算

### 予算額702億8000万円

### 時代のニーズにこたえる施策を展開

平成14年度府中市一般会計予算は、予算総額が歳入・歳出それぞれ702億8000万円、前年度に比べ0.9%の減となっています。

会議で、賛成・反対討論が行われ、「財政の健全化が図られている。市民要望に的確に対応しているので賛成する。」、「市民生活の実態を見据えてほしい。新総合計画のスタートに不安を残す予算であるので反対する。」等の意見がありました。

提案にあたり市長から「厳しさを増す経済情勢の中で、市税の大幅な減収や利子割交付金の減額が予想される。また、競走事業についても、収益金が見込めない状況にある。

採決の結果、賛成多数で平成14年度一般会計予算を可決しました。

### 主な施策

#### ▽新規事業

○市政ダイレクター(NP)

### 意見書

#### 国・都へ提出

◎容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書

◎都立図書館再編計画に関する意見書

また、投資的経費については、緊急性・安全性の観点から施設改修に対応するとともに、府中駅南口再開発や南武線新駅設置など、将来を見据えたまちづくりやバリアフリーなどの福祉のまちづくりに重点を置いた予算を計上している。」との説明がありました。

容器包装リサイクル法は、生産者にリサイクルの義務と、容器包装の再商品化を図る目的で制定され、市も法に基づき、分別収集を行っている。特にペットボトルはリサイクル率を上回る量が流通しており予算の増加を招いている。

都立多摩図書館は、市町村立図書館の支援図書館として、重要な存在である。しかし、都の再編計画では、都立中央図書館の分館として位置づけられることにより、資料収集の限定、蔵書の減少等、市民サービスの低下が懸念される。

3月13日から19日まで開催された予算特別委員会で、慎重な審査が行われました。そして、3月22日開催の本

本市議会は、政府に対し、事業者責任の明確化等、法の見直しを要望する。

本市議会は、都に対し、多摩地域のサービス維持と計画の早期提示や協議を要望する。